# J-STAGE Pay-per-view 利用規約改正　新旧対照表

| 改正前（旧） | 改正後（新） | 備考 |
|---|---|---|
| Ⅳ. Pay-Per-View Article (記事全文) - 利用規約 | Pay-Per-View Article (記事全文) - 利用規約 | |
| （前文）<br><br>国立研究開発法人科学技術振興機構（以下「機構」という。）が科学技術情報発信・流通総合システム（以下「J-STAGE」という。）を通じて提供するPay-Per-Viewシステムの利用者が、Pay-Per-Viewシステムを利用するためには、本規約の下記のすべての条項に承諾することが必要です。<br><br>ご注意：日英両言語のタイトルで出版されている資料の中には、アブストラクトのみが英語で全文が日本語の論文があります。英語の全文を閲覧したい場合には、論文の購入前に発行機関に確認してください。各資料トップページのメニューをクリックして発行機関の連絡先情報または出版言語を確認してください。 | （前文）<br>本Pay-Per-View Article (記事全文) - 利用規約（以下「本PPV規約」という。）は、国立研究開発法人科学技術振興機構（以下「機構」という。）が科学技術情報発信・流通総合システム（以下「J-STAGE」という。）を通じて提供するPay-Per-Viewシステム（以下、「本PPVシステム」という。）の利用に関し、機構と本PPVシステムを利用して、J-STAGEに掲載された論文等を有償にてダウンロードする者（以下「利用者」という。）との間の同システム利用に関する契約に適用される条項を定めています。利用者が、本PPVシステムを利用するためには、本PPV規約の下記のすべての条項に承諾することが必要です。なお、利用者が法人の場合において、当該法人のために個人がダウンロード等の行為を行う場合、利用者は、かかる個人に対して本PPV規約を遵守させなければならず、利用者はかかる個人の行為に対して自らの行為として責任を負うものとします。<br><br>ご注意：日英両言語のタイトルで出版されている資料の中には、アブストラクトのみが英語で全文が日本語の論文があります。英語の全文を閲覧したい場合には、論文の購入前に発行機関に確認してください。各資料トップページのメニューをクリックして発行機関の連絡先情報又は出版言語を確認してください。 | 本規約が契約であることを明記 |
| 1．適用<br>本規約は Pay-Per-View システムを利用する全ての利用者に適用されるものとする。利用者が Pay-Per-View システムを利用した場合、当該利用者が本規約に同意したものとみなす。 | 第 1 条 閲覧規約の適用<br>利用者が本 PPV システムを利用する場合、科学技術情報発信・流通総合システム閲覧規約（以下「本閲覧規約」という。）に加え、本 PPV 規約が適用されます。本閲覧規約と本 PPV 規約に齟齬がある場合は、本 PPV 規約が優先的に適用されます。利用者が本 PPV システムを利用した場合、当該利用者は、本閲覧規約及び本 PPV 規約に同意したものとみなされます。 | 閲覧規約が適用されることを明記 |
| 2．著作権について<br>・特別な記述がない場合、購入された記事（記事全文）、および Pay-Per-View システムで利用している全てのコンテンツは著作権によって保護される。<br>・購入した記事（記事全文）の著作権は、原則として電子ジャーナルの発行機関（学協会等）に帰属するものとする。<br>・購入した記事（記事全文）は、私的使用または引用など著作権法上認められた範囲において使用することは可能だが、転載、複製、公衆送信、翻訳、商用利用、二次情報の作成（データベース化など）などを行う際には、著作権者の承諾を得る必要がある。 | | （削除）第１条で閲覧規約適用を謳ったことで第１条に包含されるため削除 |
| | 第 2 条　本 PPV システムの内容 | （新規）規定がなかったため新設 |

| | | |
|---|---|---|
| | 1. 本 PPV システムは、著作権者（発行機関等、著者が著作権の管理を委託した者を含む。以下同じ。）が販売対象として設定した論文等（以下「販売可能論文」という。）を利用者が有償にてダウンロードすること（以下「本件ダウンロード」）を可能にするシステムであり、実際の販売契約は、著作権者と利用者の間で締結されます。また、その支払いのための決済サービスは、機構が契約した決済サービス提供者（以下「決済サービス提供者」）によって提供されます。<br>機構は、販売契約に関し、販売可能論文の内容及び当該データの完全性を含め、責任を負いません。<br>利用者は、本件ダウンロードのための販売契約に基づく請求（ダウンロードしたデータファイルの破損等に関する請求など）については、著作権者に対して直接行うものとします。<br>2. 利用者が本 PPV システムを通じて、本件ダウンロードについて著作権者との間の販売契約が成立した場合、本件ダウンロードは、著作権者が設定したダウンロード期限までに行わなければなりません。利用者がダウンロード期限までに本件ダウンロードを行わなかったことにより何らかの不利益を被った場合でも、機構及び／又は著作権者は、利用者に対する責任を負いません。<br>3. 販売可能論文の販売可否の決定は、著作権者の裁量によるものであり、随時、販売可能論文のダウンロード販売の提供を終了することがあります。機構は、個々の販売可能論文の利用可能性につき、これを保証せず、責任を負いません（なお、販売可能論文のダウンロード販売の提供が終了した場合であっても、その時点で購入契約を締結した販売可能論文については、購入時の著作権者との販売条件にしたがって利用可能とされます。）。<br>4. 利用者は、本 PPV システムの利用のために入力した個人情報が、機構から著作権者及び決済サービス提供者に開示されることにつき、同意するものとします。 | |
| ３．Cookie の使用について<br>・Pay-Per-View システムでは、Cookie 技術を利用して利用者の操作をサポートする機能を提供している。<br>・Pay-Per-View システムでは、セッション管理 Cookie（ブラウザを閉じると破棄される Cookie）を使用している。<br>・Pay-Per-View システムを使用するためには、ブラウザにてクッキーを利用できるよう設定する必要がある。 | | （削除）J-STAGE プライバシーポリシーに包含されるため |
| | 第 3 条　禁止事項<br>1. 利用者は、本閲覧規約に定める禁止事項に加え、以下の行為を行ってはなりません。<br>（1）　不正な決済手段を用いる行為<br>（2）　販売可能論文の購入によるダウンロード可能な地位、又はダウンロードした販売可能論文を著作権者の権利を侵害する態様にて第三者に貸与、譲渡、移転、その他利用させる行為 | （新規）規定がなかったため新設 |

| | | |
|---|---|---|
| | （3）　第三者になりすまし、本 PPV システムを利用する行為<br>（4）　その他、本 PPV システムの運営を妨げる行為<br><br>2．利用者が、本閲覧規約及び本 PPV 規約に違反する行為を行った場合、機構は、利用者に対し、何ら責任を負うことなく当該利用者による本 PPV システムの利用を停止又は制限その他適当と判断する措置を講ずることができます。また、著作権者や決済サービス提供者から、その契約に基づき、利用者に対し別途責任追及がある場合があります。 | |
| | 第 4 条　システムの運用制限<br>1．機構は、本 PPV システムの維持、補修その他の必要があるときは、同システムの運用の停止、休止又は中断を行うことができます。<br>2．機構は、前項記載の本 PPV システムの停止、休止及び中断に関し、商業的合理的な範囲で、機構のウェブサイト等にて事前の通知を行うものとするが、必要ある場合は、事前の通知なく、これを行うことができます。<br>3．決済サービス提供者によるシステムの運転・補修、その他決済サービスの適正な運用に必要な場合、本 PPV システム中の決済サービスが停止、休止又は、中断されることがあります。 | （新規）規定がなかったため新設 |
| | 第 5 条　システムの変更、終了<br>機構は、機構の裁量により、本 PPV システムの内容を変更し、又は、事前に予告した上で、同システムの提供を終了することができます。 | （新規）規定がなかったため新設 |
| ４．規約の更新<br>本規約は必要に応じて予告なく変更することがある。利用者が Pay-Per-View システムを利用した場合、当該利用者が改定された本利用規約に同意したものとみなす。 | 第 6 条　規約の変更<br>機構は、機構が合理的に必要と判断したときは、効力発生時期を定めて本 PPV 規約の条項を変更・追加し、Web サイトへの掲載又は機構が相当と判断する方法で利用者に周知します。本 PPV 規約改定後に利用者が本 PPV システムを利用した場合、当該利用者が改定された本 PPV 規約に同意したものとみなします。なお、利用者は、本 PPV 規約とは別に、著作権者や決済サービス提供者による販売条件やサービス提供条件が変更になる可能性があることを予め了承するものとします。 | 民法改正に伴う修正<br>ジャーナル発行機関や決済代行会社による変更についての言及を追加 |
| | 第 7 条　免責<br>1.　機構は、本 PPV システムが永続的かつ不断に提供されることにつき保証せず、また、機構の合理的裁量に基づく同システムの停止、休止、中断及び終了に関し、利用者に対し、責任を負いません。また、機構は、決済サービス提供システムに関し、不具合が生じた場合であっても、決済サービス提供者の故意・重過失がある場合を除き、その責任を負う場合の損害賠償額の上限は、当該取引において支払った金額を上限とします。<br>2.　利用者は、本 PPV システム中、決済サービスの利用の可否は、決済サービス提供者の判断で決定されるものであることを理解し、機構は、その可否の決定につき、何ら責任を負うものではないことに同意するものとします。<br>3.　利用者は、本 PPV システム及び販売可能論文を自己の責任において利用するものとし、機構は、利用者による同システムの利用に関連して利用者に発生した損害 | （新規）規定がなかったため新設<br>（消費者契約法改正に伴う内容を含む） |

| | | |
|---|---|---|
| | 等について、機構の故意又は重過失による場合を除き、当該取引において利用者が支払った金額を超えた責任を負いません。<br>4.　　利用者は、本 PPV システムの利用に関し、第三者（著作権者を含む。）との間で紛争が発生した場合、利用者の費用と責任においてこれを解決するものとし、機構は、その故意又は重過失による場合を除き、関連する取引において利用者が支払った金額を超えた責任を負いません。これは、決済サービス提供者のシステムから情報漏えい等がされた場合も同様とします。 | |
| | 第 8 条　損害賠償<br>利用者が、本 PPV システムの利用に関し、機構、著作権者、及び決済サービス提供者に損害を与えた場合、利用者は、その損害を賠償しなければなりません。 | （新規）規定がなかったため新設 |
| ５．プライバシーポリシーについて<br>機構は Pay-Per-View システムにおいて、個人情報保護についての重要性を認識し、取扱方針を以下のように定め、収集した大切な個人情報の適正な管理・利用と保護に努める。利用者が Pay-Per-View システムを利用した場合、当該利用者がこのプライバシーポリシーに同意したものとみなす。 | 第 9 条 個人に関する情報の取扱<br>本 PPV 規約及びこれにしたがった本 PPV システムの利用については、J-STAGE のプライバシーポリシーが適用されます。<br>なお、利用者は、本 PPV システムの利用に際して機構に提供した個人に関する情報（個人情報を含む。）を、機構が販売可能論文の販売のために必要な範囲で、著作権者、決済サービス提供者に提供することを同意し、また、同者らによる個人情報の取扱については、それぞれのプライバシーポリシーが適用されることを了解するものとします（具体的には、利用者が本件ダウンロードの決済用に入力する情報は、決済サービス提供者に直接提供されることとされ、機構は、かかる情報を保持することはありません。）。 | J-STAGE プライバシーポリシーが適用される旨記載 |
| ６．個人情報の取扱いについて<br>・利用者によって提供された名前や E-Mail アドレス、他の個人を識別可能な個人情報は、アクセス傾向といった Pay-Per-View システムの使われ方などを把握し、サービス向上のための統計情報として利用するとともに、過剰利用、不正利用の監視、あるいは障害復旧時の対応に利用するものとする。<br><br>・Pay-Per-View システムでは、利用者のインターネットドメイン名、IP アドレス、および閲覧したページなどのアクセス情報を自動的に収集しているが、これらの収集データによって個人を特定することはない。<br><br>・法令において認められている場合及び不正アクセスや妨害等の違法行為があった場合など特別の理由がある場合を除いて、収集した個人情報を上記と別の目的において利用したり、第三者に提供したりすることはない。 | | （削除）J-STAGE プライバシーポリシーに包含されるため |
| ７．プライバシーポリシーの変更について<br>このプライバシーポリシーは必要に応じて予告なく変更することがある。利用者が Pay-Per-View システムを利用した場合、当該利用者が改定されたプライバシーポリシーに同意したものとみなす。 | | （削除）J-STAGE プライバシーポリシー 4. 本プライバシーポリシーの変更に含まれるため |